

# 日本共産党議員団 議会運営の改善求め申し入れ

議会運営についての提案 2011年5月13日  
日本共産党江南市議員団

(主な項目)

- 開かれた議会めざして
  - 議会だよりを全世帯対象に、発行すること。
  - インターネット中継はすべての本会議を対象に。
  - 陳情も請願と同じように委員会に付託し、審議の結果を本会議に報告すること。
  - 請願者の意見表明の機会を保障すること。「請願者の押印」条項をなくすこと。
  - 傍聴者に、議案内容のわかる資料を配布すること。
- 提案する議会めざして
  - 本会議での発言は、対面方式とすること。
  - 議員間の討論を活発にし、政策立案能力を高めること。
- 議会基本条例制定にむけ特別委員会を発足させること。
- 議会選出の審議会委員の報酬辞退を

市議選後初めての江南市議会5月臨時会が、5月13、16、17日の3日間にわたって開催されました。議長、副議長選挙などを行い、常任委員会への所属を決めたほか、一般会計補正予算などを審議しました。

日本共産党議員団は開会に先立ち、17項目にわたる議会運営についての提案を各派代表に申し入れました。(左)

なお投票の結果、議長には河合正猛氏、副議長には牧野圭佑氏が選出されました。(任期は申し合わせで1年)



◎ 森ケイ子 (党市議団長)  
厚生文教常任委員会・委員長  
江南丹羽環境管理組合議会議員  
政治倫理審査会、都市計画審議会



◎ 東よしき (党市議団会計責任者)  
建設産業常任委員会、議会運営委員会  
議会改革検討委員会、農業委員



◎ かけのまち子 (党市議団広報担当)  
企画総務常任委員会・副委員長  
議会広報編集委員会



## 地震防災対策の強化に予算

補正予算では、東日本大震災を受け、市役所庁舎の耐震診断と補強案作成、木造住宅耐震補強工事補助金の増額。また市職員の被災地支援活動の経験に基づき、投光器やチェーンソーなど救助活動強化のための資材購入、避難所用の発電機や飲料水タンク購入などの経費 7,253 万 7 千円が計上されました。

木造住宅耐震補強に1戸90万円補助  
庁舎耐震診断と補強案作成  
飲料水タンク、発電機など

江南市議会・初

## 党議員団、購入に緊急性ないと減額修正案 大切な財源は、市民の暮らし応援に

地震防災対策費のほか補正予算では、市営江南駅西無料駐輪場（古南小学校の南隣）用地 578 m<sup>2</sup>について、地主から急ぎよ賃貸借契約の解約と第三者へ売却したいとの申し出があったことをうけ、市財政調整基金で市が地主の土地全体 950 m<sup>2</sup>を買い取る予算 7672 万 1 千円が計上されました。市はこの地主と H22 年 4 月から 5 年間の貸借契約を結び、約 308 万円をかけて駐輪場として整備。使用開始から 1 年が経過したばかりでした。

契約書では、たとえ地主が土地を第三者に売却する場合でも、契約と「同一の条件で市が駐輪場として使用継続できるよう措置するものとする」とうたわれており、契約書どおりに行えば、市が用地を緊急に購入する必要は全くありません。もともとこの土地は、従来の駐輪場（中京銀行南）から、

この地主の都合により、現在の土地に移った経緯があり、江南市は地主に振り回されているのが実態。現在の場所は江南駅から徒歩 9 分と遠く、480 台可能なスペースに平均 130 台しか駐輪されていません。新たに隣の用地まで購入し駐輪場を約 1.6 倍に拡大する根拠はありません。

震災の影響で市民生活はさらに厳しくなっており、他に急がなければならない事業が多くある中、市財政全体を見据えた検討もなく基金を取り崩し購入する財政運営は問題です。

日本共産党議員団は、地震防災対策予算を評価する立場から、駐輪場用地取得費を予算総額から減額する修正案を提出。森議員が提案者、東議員が主な答弁者となって修正案可決のために奮闘しましたが、賛成少数で否決となりました。